

広報のご協力をお願いいたします。

2022年6月15日

第59回福岡市民芸術祭メイン事業 参加者募集！

福岡市民の文化芸術活動の発表の場、身近に触れ合う場として、毎年秋に開催される『福岡市民芸術祭』。今年度のメイン事業では、『演劇 × 美術』をテーマに市内のパブリックアート作品を題材にした、市民参加型の新作演劇公演を開催します！またこの関連企画として、福岡アジア美術館周辺エリアに点在するパブリックアートや博多の街を対話を交えながら巡るワークショップを実施します。

「街歩きをして、福岡にあるアート作品の新たな魅力を発見したい！」

「自分を表現してみたい！新たな経験や挑戦をしてみたい！」という方は、ご応募ください。

＼＼ワークショップ参加者募集／／

『てくてくさんぽ 博多まちあるき パブリックアートツアー』

博多の魅力を再発見！おさんぽ感覚でアートツアーを楽しもう！

同じ作品をみても人によって見方や表現はさまざま。対話を通じて、創造することの楽しさや面白さを体験してみませんか？博多の街の歴史にも触れながら、普段の生活では体験できない新しいアートの発想に出会えます。

【日 時】8月11日（木祝）15：00～
8月28日（日）10：00～、15：00～

【場 所】福岡アジア美術館と周辺エリア

【入場料（税込）】1,000円（各回1人あたり）
※事前申込制、保険料込

【対 象】小学3年生以上

【申込方法】応募フォーム、FAX

※ご希望の日時をお選びください。全ての回に参加も可各回定員あり。

※応募多数の場合は抽選の可能性あり。

※応募フォームから応募の場合は、自動返信をもって受付完了。

自動返信が届かない場合は迷惑メールとして受信しているか、メールアドレス入力間違いの可能性あり。

※FAXでの応募をご希望の方は、一度ご連絡ください。

※出演者募集と同時申込可。

【申込期間】7月1日（金）10:00～7月31日（日）

【講 師】有門正太郎（有門正太郎プレゼンツ）



＼＼公演出演者募集／／

一緒に演劇をつくりませんか？

美術と演劇を組み合わせた新作公演の出演者を募集します。演劇経験の有無は問いません。自分を表現してみたい、新しい経験を試してみたい方はご応募ください。未経験者も大歓迎です！

【公演日】11月12日（土）、13日（日）

【稽古日程】9月10日（土）、18日（日）、19日（月祝）

10月7日（金）～10日（月祝）、20日（木）、21日（金）、28日（金）

11月3日（木祝）～6日（日）、8日（火）～11日（金）

※平日は18時以降、土日祝日は終日を予定。

※上記日程については必ずご参加ください。

※稽古日は変更する可能性があります。

【参加料金（税込）】1,000円（1人あたり）

【対象】小学3年生以上

【応募期間】7月1日（金）10:00～7月31日（日）

【応募方法】応募フォームもしくはFAX

※応募フォームから応募の場合は、自動返信をもって応募完了。自動返信が届かない場合は迷惑メールとして受信しているか、メールアドレス入力間違いの可能性あります。

※FAXでの応募をご希望の方は、一度ご連絡ください。

※関連企画ワークショップと同時申込可。

【構成演出】有門正太郎（有門正太郎プレゼンツ）

【脚本】田村さえ（灯台とスプーン）、石田聖也（演劇ユニットそめごころ）

▼福岡市民芸術祭とは？

福岡市民会館の開館を機に、翌年の昭和39年（1964年）に始まり、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能・文芸・映像など幅広い文化団体が参加する秋恒例の芸術祭として、市民に親しまれてきました。



【主催】（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市

【協力】博多リバレイン、福岡アジア美術館

【企画制作】（公財）福岡市文化芸術振興財団

【助成】（一財）地域創造

【お問合せ】

（公財）福岡市文化芸術振興財団 事業課

TEL：092-263-6265

【新型コロナウイルス感染症対策について】

※国や自治体の方針、関係団体のガイドラインに沿った開催となります。